

## 臨床研究に関する情報公開（一般向け）

研究課題名「サルコペニアを有する術前大腸がん患者における生活習慣の特徴」

### 1. 研究の対象

2016年10月1日から2021年9月30日の期間に総合上飯田第一病院で大腸がんの手術を受けた方

### 2. 研究の目的・方法・期間

近年、骨格筋量の減少とそれに伴う筋力または身体機能の低下と定義されるサルコペニアが注目されています。大腸がんの手術を受けた方では、手術前のサルコペニアが手術後の経過に影響すると報告されています。しかしながら、手術前のサルコペニアと生活習慣との関連を調査した研究は少ないです。そこで、本研究では、大腸がんの手術を受ける前にサルコペニアを有する方の生活習慣の特徴を調査することを目的とします。

2016年10月1日から2021年9月30日の期間に総合上飯田第一病院で大腸がんの手術を受けた方の通常の診療や入院中リハビリテーションで得られた医療情報を二次的に利用して分析を行います。研究期間は実施承認日から2022年3月31日とします。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

骨格筋量（CT画像）、生活習慣因子として、活動量（国際標準化身体活動質問紙 Short Version usual-week 日本語版）、食事バランス、肥満（BMI）、喫煙（Brinkman指数）、飲酒習慣、身体機能として、握力、歩行速度、基本情報として、年齢、性別、身長、体重、併存疾患、血液データを利用させていただきます。研究のために検査を追加するなど、参加者の負担となるようなことは行いません。

### 4. 予測される利益・不利益について

本研究は、通常の診療や入院中リハビリテーションで得られた医療情報を二次的に利用した研究であるため、対象者の皆様に新たな危険や不利益が生じることはございません。

対象者の個人情報厳格に守秘させていただきます。また、本研究以外に対象者のデータを使用することはございません。

本研究への既存データの活用を拒否されたとしても、特に不利益が被ることはございません。また、理由の如何を問わずいつでも既存データの活用を拒否をお申し出いただけます。

### 5. お問い合わせ先

本研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けた上で行われます。

本研究に関するご質問等やデータ利用を拒否される場合は下記連絡先までお問い合わせ下さい。データ利用の拒否に関しては、論文発表前であれば対応させていただきます。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究

計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

連絡先（研究責任者）：

名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻 教授 杉浦英志

住所 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL 052-719-1364

FAX 052-719-1506

苦情の受付先：

名古屋大学医学部保健学科 総務係

電話 052-719-1504

#### 6. 個人情報の保護について

研究に用いる情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。また、データファイルは外部に漏れないよう施錠可能な保管場所で厳重に管理し、研究終了後 10 年間の保管期間終了後、消去用ソフトにて適切に削除いたします。したがって対象者の皆様の個人情報に他に漏れる心配はありません。